

環境方針

基本方針

㈱ 谷川電機製作所は、大正元年創業以来 111 年を迎え、社会インフラに必要なエネルギーである電力の搬送機構に関連する事業に携わってきました。

その間、社会の進歩発展に応えるため、3S+E (Speedy～速く、Surely～確実に、Safety～安全に、Ecology～環境保護) をモットーに常に全社員の技術の向上及び理解、生産設備の充実、品質管理、安全衛生管理の徹底に心がけ、SDGs の環境保全目標を視野に入れ、当社において実施可能な環境負荷と環境リスクの低減を目指します。

行動指針

1. 当社の立地条件を踏まえ、周辺地域の工場・住民と協調し、継続的に環境の保全と改善に努めます。
2. 環境関連の法律、規制、協定、業界及び顧客の要求事項を遵守するに留まらず、技術的・経済的に可能な範囲で一層の環境保全に取り組みます。
3. 当社の行う事業活動が環境に与える影響の中で、特に以下の項目について優先的に活動し、環境保全と汚染予防に取り組みます。
 - 1) 社員 1 人 1 人が使用エネルギー、(電力・水) の重要性を認識し、電力消費量の節減及び節水を図ります。
 - 2) 業務の改善・5S 活動・社内ペーパーレス化の推進で資源の節減を図り、環境への負荷を削減します。
 - 3) 歩留まり向上・在庫削減を念頭に CO₂ 低減活動を実施し、低炭素社会への実現に貢献をします。
 - 4) 近隣住民の快適な生活環境を維持する為、事業所周辺の美化活動を行い、工場で発生する騒音・振動は、自主規制値を設定し管理します。
4. 環境マネジメントシステム監査及びシステムの見直しを定期的を実施し、継続的改善を行います。
 - 1) マネジメントレビューの実施 (年 1 回実施)
 - 2) 内部監査の実施 (年 1 回実施)
5. 関連会社を含む全従業員に環境保全・安全衛生の重要性を認識させ、活動が出来るように教育を実施します。
6. リスク及び機会への積極的な取り組みを行い、有益な成果を実現します。
7. この方針は各部署に掲示し、全社員にカードを配布し、周知徹底します。また、方針は利害関係者へ公開できるようにホームページに掲載します。

令和 6 年 7 月 1 日
株式会社 谷川電機製作所
代表取締役社長
谷川 善一